



FEDERATION JAPONAISE D'ESCRIME

公益社団法人 日本フェンシング協会
郵便番号 150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館
TEL: 81-3-3481-2378 FAX: 81-3-3481-2379
E-mail: info@fencing-jpn.jp

2018年2月

日本フェンシング協会支部各位、

公認スポーツ指導者制度の改定について(お知らせ)

日本体育協会にて公認スポーツ指導者の制度改定を検討しておりましたが、この程新内容が決定したとして連絡がありました。日体協の公示では2019年4月より施行としておりますが、日本フェンシング協会では1年間の移行準備期間を設け2020年4月から改定制度実施とする予定です。各支部に開催をお願いする資格取得講習会は現在の「指導員(新制度での名称は「コーチ1」)ですが、その資格も含め2020年度より新制度及び新カリキュラムに移行することになります。国体監督条件となる「指導員」資格保有など未だ日体協より正式な発表が為されていないものもありますが、昨年12月に公表された決定事項をお知らせ致します。

記

1. 新制度への移行理由

- ・2005年の制度改定から10年以上が経過し、社会もスポーツ界も大きく変化するなかで「新しい時代にふさわしいコーチング」が求められる
- ・知識・技能だけではなく、思考・態度・行動を身につけたグッドコーチを養成する

2. 新制度の資格区分

現行制度	新制度	講座開催者
—	スタートコーチ	各支部
指導員	コーチ 1	各支部
コーチ	コーチ 3	フェンシング協会
上級コーチ	コーチ 4	フェンシング協会

☆フェンシング競技では「上級指導員(新制度=コーチ2)」の資格制度なし

3. 日本フェンシング協会が追加設定する受講条件及び専門科目カリキュラム

① 受講条件

	年齢(4/1 現在)	保有資格
スタート	18歳以上	・不要
コーチ 1	18歳以上	・不要

コーチ 3	20歳以上	・ コーチ 1 <*1> ・日本フェンシング協会推薦
コーチ 4	22歳以上	・コーチ 3 ・日本フェンシング協会推薦

☆<*1> コーチ3の受講資格としての**コーチ1保有を条件**とするかは現在日本フェンシング協会にて検討中。別途結果を公示する

② 専門科目カリキュラム(案) <*2>

	合計時間数	内 集合講座
コーチ 1	26 h	16 h
コーチ 3	60 h	32 h
コーチ 4	80 h	32 h

☆<*2> **新カリキュラム**は現在日本フェンシング協会にて検討中。別途結果を公示する

☆新カリキュラム(案) 詳細は別添資料を参照のこと

4. 補足説明

- ・2018年度はアンケートによる受講希望調査を行った結果、開催条件となる下限人数を満たせないため、公認コーチ(最低12名)・上級コーチ(同10名)共に専門科目養成講習会は開催を見合わせ
- ・2019年度以降も事前アンケート調査を行い、資格を保有する受講希望者が人数を満たした場合に開催とする。
- ・2019年度のコーチ3(現公認コーチ)受講希望者の条件は①年齢②日本F協会推薦のみとし、コーチ1(現指導員)の資格保有は問わない
- ・2020年度以降のコーチ3受講希望者の条件は①年齢②**コーチ1資格保有**③日本F協会推薦とする
- ・コーチ4(現上級コーチ)の受講者は、コーチ3(現公認コーチ)の資格保有を条件とする
- ・コーチ4保有者のうち、下記条件を満たす者は日本体育協会の定める「マスター・コーチ」に推薦する。
 - a) 年齢40歳以上であること
 - b) 現役トップ・コーチである者
 - c) 競技指導者として中核的な役割を果たした実績のある者
 - d) 競技別指導者を育成・指導した顕著な実績を有し、今後とも継続して育成・指導に当たれる者
 - e) 日本F協会への貢献度の高い者

以上

日本フェンシング協会
指導者育成部会